

第 25 回 JOC ジュニアオリンピックハンドボール大会

戦 評 報 告 書

競技日	平成 28 年 12 月 27 日	種別	中学 男子・女子
回戦	準決勝・ 決勝	会場	浦添市民体育館

チーム A			チーム B	
大分県選抜			福岡県選抜	
20	10	前半	10	19
	10	後半	9	
		第一延長前半		
		第一延長後半		
		第二延長前半		
		第二延長後半		
		7mTC		

選評委員氏名	新垣 英之
<p>九州勢同士の対戦となった決勝戦は開始 2 分大分⑥後藤のロングで先制。対する福岡も⑨濱田のカットイン⑥安松のループ⑩三原のカットからの速攻などで 8 分過ぎまでに 4 連取。序盤主導権を福岡が握った。その後おおいも⑨小浦のサイドなどで点差を縮めようとするが福岡も③松中のサイドなどで譲らない。ゲームが動いたのは、13 分過ぎ、大分のタイムアウト後①野上の好セーブで流れに乗り、⑥後藤のロングやカットイン④佐野のカットなどで 21 分過ぎには逆転に成功。福岡もすぐさま取り返し、前半は 10-10 の同点だった。後半先制したのは福岡。⑥安松のサイド⑨濱田の速攻などで序盤は終始リード最大 3 点のリードを保ち試合は終盤を迎えた。好ディフェンスから流れをキープしたい福岡だったが⑪福永の 7mT を大分長身キーパー①野上がファインセーブ。④佐野のカットインで 2 点差になり、たまたま福岡はタイムアウト。その後大分は⑥後藤のカットイン、守りを 3-2-1DF へ変更。①野上の好セーブからのロングスローで⑥後藤が得点。22 分ついに大分逆転に成功。その後福岡の怒涛の攻めを、大分①野上がことごとくシャットアウト。福岡⑤早川がカットから 1 点返すもその後タイムアップ。勝利の女神は、最後の最後勝負強さを発揮した大分に微笑んだ。</p>	

